

品種籾水分、粒厚などが温湯浸漬処理の発芽率に及ぼす影響

福島県農業試験場種芸部
平成17年度試験成績概要

- 1 部門名 水稲－水稲－育苗・病害虫防除
分類コード 01－01－06230000
- 2 担当者 鈴木幸雄・島宗知行
- 3 要 旨

温湯浸漬処理に供する種籾の諸条件と発芽率について試験した結果、以下の知見を得た。

- (1)水分15%以下の乾籾、粒厚の厚い充実した種籾は、60℃、10分間の温湯浸漬処理を行っても発芽率が低下しない。
- (2)もち品種「こがねもち」では、うるち品種「コシヒカリ」に比較し温湯浸漬処理により発芽率の低下の程度が大きい。

- 4 その他の資料など